

2025年12月16日

各位

株式会社 SBI 証券

株式会社 FOLIO

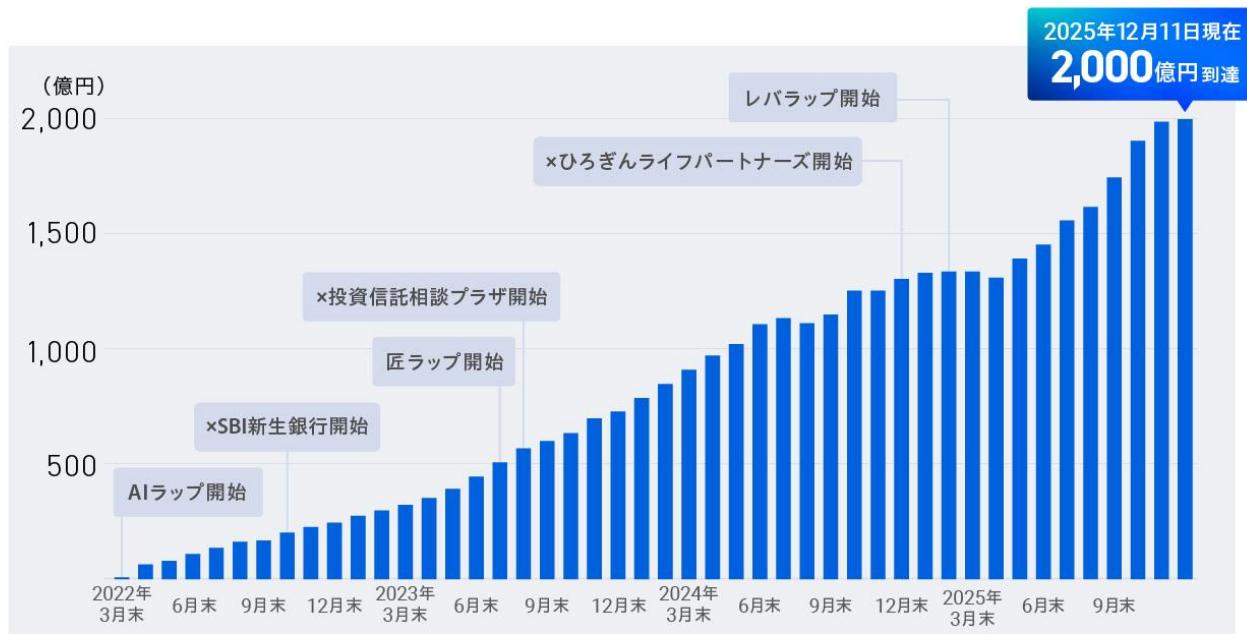
三井住友 DS アセットマネジメント株式会社

## 「SBI ラップ」第4弾 三井住友 DS アセットマネジメントが投資助言を行う 「SBI ラップ ALL 株式コース」提供のお知らせ

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村 正人、以下「SBI 証券」と)と株式会社 FOLIO(本社:東京都千代田区、代表取締役:四元 盛文、以下「FOLIO」)は、2025年12月20日(土)夕方頃から、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:荻原 亘、以下「三井住友 DS アセットマネジメント」)が投資助言を行う「SBI ラップ ALL 株式コース」(愛称:株ラップ)の提供を開始することとなりましたので、お知らせします。



SBI 証券と FOLIO は、SaaS 型投資一任プラットフォーム「4RAP(フォーラップ)」を通じて 2022 年 3 月から「SBI ラップ」のサービス提供を開始しました。「SBI ラップ」の運用資産残高は 2025 年 12 月 11 日に 2,000 億円を突破し、2025 年 7 月に 1,500 億円を突破してからわずか 5 カ月弱での達成となり、多くの方にご利用いただいております。



現在、「SBI ラップ」はオンライン及び対面チャネルで以下の 7 つの投資一任運用サービスを提供しています。

- SBI ラップ AI 投資コース
- SBI ラップ 匠の運用コース
- SBI ラップ レバレッジ運用 レバナビコース
- SBI ラップ レバレッジ運用 レバチョイスコース
- SBI ラップ × SBI 新生銀行(店頭専用)
- SBI ラップ × 投資信託相談プラザ(店頭専用)
- SBI ラップ × ひろぎんライフパートナーズ(店頭専用)

このたび提供を開始する「SBI ラップ ALL 株式コース」は、三井住友 DS アセットマネジメントから投資判断に関する助言を受けて、FOLIO が運用します。攻めの資産である株式への資産配分を 100% とし、3 つの投資戦略を組み合わせて機動的に資産配分する、これまでの「SBI ラップ」にはない運用戦略で世界株式(※)を上回るパフォーマンスを目指します。

※ MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(除く米国)をベンチマークとします

## ■SBI ラップ ALL 株式コース(愛称:株ラップ)の 3 つの投資戦略

### ① 米国株式セクター戦略

S&P500 を上回るリターンを目指し、GICS 分類の 11 セクターから魅力度の高いものを選定します。景気拡大局面では情報技術・通信サービス、減速局面では公益事業・ヘルスケアなどディフェンシブセクターが優位な傾向があります。定量分析でセクターを選定し、そこに定性判断を加えて投資判断を行います。

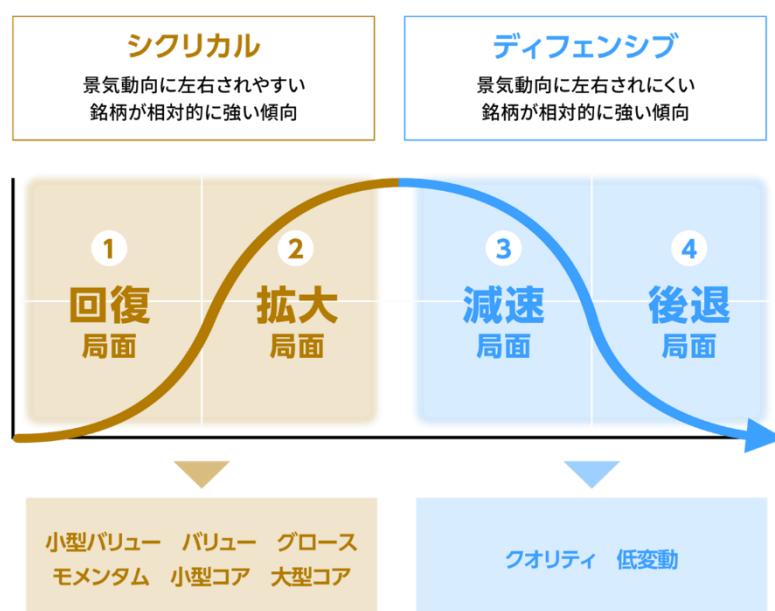
「GICS(世界産業分類基準)」で分類された 11 セクター



### ② 米国株式ファクター戦略

景気局面に応じて有効なファクターを選び、S&P500 を上回るリターンを目指す戦略です。定量法で景気動向を分析し、小型バリュー、バリュー、グロース、モメンタム、小型コア、大型コア、クオリティ、低変動の 8 種類のファクターから選定を行います。データ分析に加えて、経験豊かな運用チームが定性的な検討を行い、投資判断を行います。

景気局面別で優位な傾向になるファクターイメージ



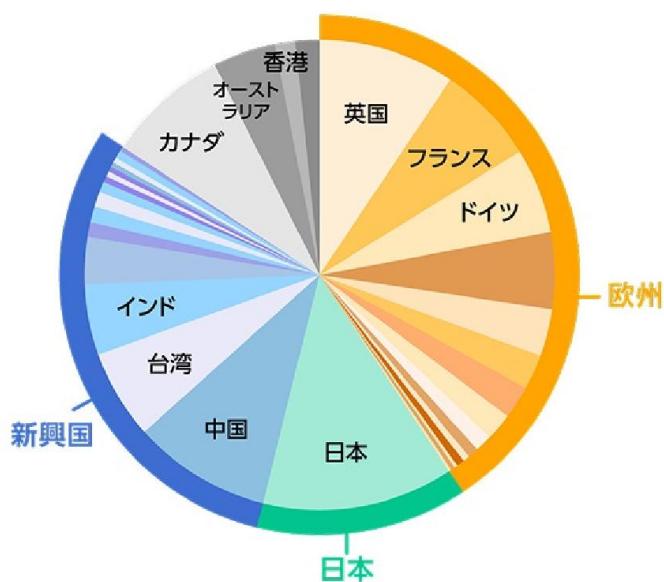
※上記はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

### ③ グローバル株式(米国除く)戦略

米国を除く世界株式に投資し、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(除く米国)を上回るリターンを目指します。国・地域別の魅力度を定量分析と定性判断で評価し、景気指標や市場動向を踏まえ、柔軟に投資配分比率を調整します。

「世界株式(除く米国)」における世界各国・地域の構成比率(%)

(2025年9月末)



※国・地域の分類は MSCI。

※ヨーロッパの新興国は、新興国へ属します。

※構成比率:ヨーロッパが約 40%、日本が約 14%、新興国が約 27%(2025年9月末時点)

■SBI ラップ ALL 株式コース(愛称:株ラップ)の詳細はこちら

[https://go.sbisec.co.jp/prd/swrap/kabuwrap\\_top.html](https://go.sbisec.co.jp/prd/swrap/kabuwrap_top.html)

■SBI ラップについて

[https://go.sbisec.co.jp/prd/swrap/swrap\\_top.html](https://go.sbisec.co.jp/prd/swrap/swrap_top.html)

＜金融商品取引法等に係る表示＞

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

商号等 株式会社 FOLIO 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 2983 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

＜SBI 証券における手数料等及びリスク情報について＞

SBI 証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI 証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD（くりっく株 365）、店頭 CFD 取引（SBI CFD）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI 証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

＜FOLIO における手数料等及びリスク情報について＞

FOLIO の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

FOLIO で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、金融商品の取引においては、株価、為替、金利、その他の指標の変動等により損失が生じ、投資元本を割り込むおそれがあります。ご契約の際は契約締結前交付書面等の内容を十分にご確認ください。手数料等及びリスクの詳細はこちら：<https://folio-sec.com/support/terms/transaction-fees>

\*\*\*\*\*